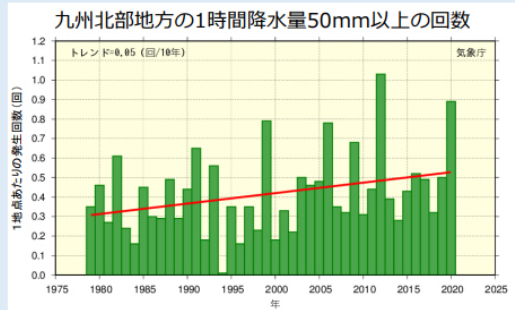




事務局／大分県脱炭素社会推進室 TEL：097-506-3033 E-mail：a13080@pref.oita.lg.jp
 研究部門／大分県衛生環境研究センター TEL：097-554-8982 E-mail：a13002@pref.oita.lg.jp

データをみると… → 2100年頃 将来は？

大分県を含む九州北部地方の短時間に降る大雨の回数は、過去40年間で約1.5倍に増えています。



出典：大分県の気候変動（R4.3 大分地方気象台・福岡管区気象台）

温暖化対策をとらなかった場合、大分県を含む九州北部地方の短時間に降る大雨の回数は、約1.9倍になるとも言われています。

※20世紀末（1980～1999年）と21世紀末（2076～2095年）の比較

気候変動により「大雨」の回数が増える!!?

最近、大分県でも増えているゲリラ豪雨（局地的大雨）。実は、気温の上昇も原因であると言われています。反対に雨の降らない日も増えていて、雨の降り方が極端になってきています。



「災害への準備（気候変動適応）」できていますか？

大雨の増加・台風の大型化・洪水など、災害に対しては、前もって準備することが大切です。被害が起きないようにする、被害を軽くするためにできることがあります。“今”できる防災に、さっそく取りかかりましょう！

1 天気予報をこまめにチェックしよう

2 ハザードマップや防災マップで避難所や危ないところをチェックしよう

おうちの人と避難所までの道を散歩しながら、危ない場所をチェックしてみるのも◎

3 水や電気が止まったり、避難したりする時に備えて、必要なものをすぐに持ち出せるように準備しておこう

チェックリストはこちら

4 「マイ・タイムライン」を作ってみよう

ひなんこうどうけいかく 避難行動計画！
家族みんなで作成してみよう！

マイ・タイムラインって何だっけ…